

日本原子力学会 保健物理・環境科学部会
2008年春の年会 総会議事
(2008年3月28日 12時～13時 B会場)

議 事 次 第

進行：山澤委員

1. 部会長挨拶 飯田孝夫 (名大)
2. 部会の体制について (資料1、資料2) 山澤委員
3. 平成19年度部会決算見込 (資料3) 飯本委員 (栗原委員代理)
4. 平成20年度部会予算案 (資料3) 飯本委員 (栗原委員代理)
5. 部会企画について (資料4) 山西委員、永井委員
6. ICRP 調査研究連絡会について (資料5) 飯本委員 (小池委員代理)
7. 部会主催・共催シンポジウム等について (資料6) 飯本委員 (小池委員代理)
8. 2008年秋の大会以降の部会企画等について (資料7) 山西委員、永井委員
9. 委員会報告
10. その他
11. 副部会長挨拶 占部逸正 (福山大)、本間俊充 (原子力機構)

以上

部会内規第 6 条に基づく部会長、副部会長及び運営委員の選任方法
(第 4 回総会にて採択) について

1. 改選の考え方

運営委員会における審議の継続性を考え、前期運営委員の半数程度を再任とする。

また、学会委員(部会等運営委員、学会誌編集委員、プログラム委員)の任期が継続している運営委員を再任とする。

2. 手続き

①運営委員会にて第 5 期で再任となる委員を決定

②部会員より、第 5 期新規運営委員の立候補者、推薦者を募集

③新規及び再任運営委員の信任投票 → 封書または E-mail にて

→ 全部会員の過半数の反対で不信任(それ以外はすべて信任=定員なし)

④新旧合同運営委員会にて第 5 期部会長及び副部会長、会計監査を選任

⑤2008 年春の年会部会総会にて第 5 期部会長、副部会長、運営委員及び会計監査を承認

⑥第 5 期部会長と副部会長の協議により、幹事を選任

◎第 5 期(平成 20~21 年度)保健物理・環境科学部会
運営委員(確定) アンダーラインは新任委員

飯田孝夫(名大)、飯本武志(東大)、石森有(原子力機構)、植頭康裕(原子力機構)、
内田滋夫(放医研)、占部逸正(福山大)、木名瀬栄(原子力機構)、栗原治(放医研)、
小嵐淳(原子力機構)、小佐古敏荘(東大) 杉浦紳之(近大)、高橋知之(京大)、
竹安正則(原子力機構)、塚田祥文(環境科研)、外川織彦(原子力機構)、
床次眞司(放医研)、永井晴康(原子力機構)、服部隆利(電中研)、ニッ川章二(RI 協会)、
本間俊充(原子力機構)、三浦太一(高エ研)、宮川俊晴(日本原燃)、宮崎振一郎(関電)、
百瀬琢磨(原子力機構)、森泉純(名大)、山澤弘実(名大)、山西弘城(核融合研)、
横山須美(原子力機構)、米原英典(放医研)

【総会承認事項】

部会長 候補; 米原英典(放医研)

副部会長候補; 占部逸正(福山大)

副部会長候補; 外川織彦(原子力機構)

会計監査候補; 宮川俊晴(日本原燃)

以上

日本原子力学会 保健物理・環境科学部会
第 5 期役員、学会委員等名簿（案）

【役員】

部会長：米原英典（放医研）
副部会長：占部逸正（福山大）
副部会長：外川織彦（原子力機構）
会計監査：宮川俊晴（原燃）

【学会委員】

| | | |
|-----------|---------------------------|--------------|
| 代議員 | 飯田孝夫（名大） | 2008～2009 年度 |
| | <u>本間俊充</u> （原子力機構） | 2008～2009 年度 |
| 部会等運営委員 | 飯本武志（東大） | 2007～2009 年度 |
| | 高橋知之（京大） | 2007～2009 年度 |
| 学会誌編集委員 | 三浦太一（高エ研） | 2007～2009 年度 |
| | <u>木名瀬栄</u> （原子力機構） | 2008～2010 年度 |
| | <u>床次眞司</u> （放医研） | 2008～2010 年度 |
| | 植頭康裕（原子力機構） | 2005～2008 年度 |
| 学会プログラム委員 | 永井晴康（原子力機構） | 2007～2009 年度 |
| | <u>横山須美</u> （原子力機構） | 2008～2010 年度 |
| | 日韓サマースクール運営連絡会担当 飯本武志（東大） | 2005～未定 |

【第 4 期担当委員（参考）】

総務担当：高橋知之、山澤弘実（運営委員会及び総会運営、その他雑務）
会計担当：栗原治（会計）
渉外担当：小池裕也（学会事務局、他学協会、他部会等との連絡調整等）
企画担当：山西弘城、永井晴康（部会企画の立案、運営、プログラム作成等）
広報担当：小嵐淳（ホームページ管理、メーリングリスト管理、部会ニュース作成等）
組織担当：木名瀬栄（投稿論文、学会発表の勧誘、部会員の増強）

以上

部会企画について

2007 秋の大会 9月29日(土) 13:00～14:30

部会合同企画セッション(核融合工学部会、保健物理・環境科学部会)

「核融合実験と放射線安全」

座長：東大 小佐古敏荘

- | | | |
|-------------------|------|------|
| 1. ITER 計画と放射線安全 | JAEA | 大平 茂 |
| 2. JT-60 計画と放射線安全 | JAEA | 宮 直之 |
| 3. 保健物理から見た核融合 | 東北電力 | 齋藤 実 |
| 4. 環境科学から見た核融合 | 九大 | 百島則幸 |

2008 春の年会 3月28日(金) 13:00～14:30

部会企画セッション

「再処理施設の環境影響評価」

座長：原子力機構 本間俊充

- | | | |
|-----------------------------------|------------|-------|
| 1. 六ヶ所再処理工場におけるアクティブ試験と環境影響評価について | 日本原燃 | 佐々木耕一 |
| 2. 東海再処理施設における環境モニタリングの経験 | JAEA | 武石 稔 |
| 3. 原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリングの経験 | 青森県原子力センター | 齋藤輝夫 |

ICRP 調査研究連絡会について

ICRP 調査研究連絡会平成 19 年度第 2 回報告会

日時：平成 19 年 12 月 10 日（月） 13:00～17:00

場所：東電労組礎会館 4 階 礎ホール

報告：丹羽 ICRP 第 1 専門委員会委員報告

佐々木 ICRP 主委員会報告

石榑 ICRP 第 2 専門委員会委員報告

米倉 ICRP 第 3 専門委員会委員報告

酒井 ICRP 第 5 専門委員会委員報告

※2007 年 10 月ドイツのベルリンで開催された ICRP 全体会議及び主委員会の
討論内容について報告があった

部会主催・共催シンポジウム等について

第9回「環境放射能」研究会

日時：平成20年3月27日（木）～3月28日（金）

場所：高エネルギー加速器研究機構

主催：高エネルギー加速器研究機構放射線科学センター

日本放射化学会 α 放射体・環境放射能分科会

共催：日本原子力学会保健物理・環境科学部会

日本放射線影響学会

日本放射線安全管理学会

講演テーマ：1) 自然環境放射能

2) 放射線・原子力施設環境放射能

3) 放射線の環境影響